



鈴鹿市立明生小学校

明生の旗高く

＜ 学校教育目標 ＞

地域とともに
明るく元気に生きる
明生の子

きゅうきゅうほうこうしゅうかい 救急法講習会

子どもたちが登校する以前の4月5日に教職員で救急法の研修を行いました。

心肺蘇生法とエピペンの使い方です。要救助者の発見から心臓マッサージとAEDを使用した救命措置の一連の流れを実習しました。手の置き方や力のかけ方、マッサージのリズムなどを相互に見合い確認しました。



また、エピペンはアナフィラキシーショックを起こした場合に使い、症状の進行を一時的に緩和するためのアドレナリン自己注射薬で本人が行うこともできますが、学校の場合、子ども本人が行うのは難しいので発見した教職員が処置することになります。そのため注射の場所や方法を確認しました。

いずれも実際に活用する場面のないこと願うことばかりですが、いざというときに落ち着いて行動できるよう年度初めに実習しました。

みまも たい くさか たい 見守り隊・草刈り隊

安全に登校できるように毎朝、子どもたちの登校に付き添ったり、横断歩道で見守っていただいたりと様々な場所で様々な方法で見守っていただいています。本校は校区が広いため、通学距離が長く、通学路も狭いというのに交通量が多いところもあります。それにもかかわらず、見守っていただいているおかげで250名あまりの児童が約10分間ほどで登校し終えることができます。交通安全、防犯の面から大変ありがたく感じています。

また、毎週月曜日には4名の方に学級園や敷地内の草のお世話をしていただいています。それ以外の方にも敷地周辺の除草をしていただいたりしています。

4月が始まり僅か2週間でこれだけお世話になっている状況を知ることができました。今後は学習ボランティアやイベントなどでさらにお世話になると思います。よろしくお願いします。



保護者や地域の方に温かく見守られ、支援いただいているおかげで本校の教育目標を「地域

とともに明るく元気に生きる明生の子」と掲げることができているのだなあと感じています。

けんこうしんだん 健康診断

子どもたちの健康状態を調べるために各種の検診が行われています。
先日保健室で視力検査をしていたので覗いてみると、行儀よく静かに順番を待つ姿がありました。

始業式でも感心しましたが、子どもたちが行儀よく静かに待つことができるのは、日ごろの習慣の積み重ねだと思います。これからも基本的な習慣を大切に明生小の子どもたちの良いところを伸ばしていきたいと思ひます。



1・2年生 なかよくなろう かい

1・2年生は学校生活において下校や学習の時に一緒に活動することが多くあります。お互いに仲良くなりスムーズに活動できるように会をもちました。

2年生が司会・進行し各通学班でグループを作り自己紹介をしました。その後、数集めゲームをしました。教員が吹いたホイッスルの数だけの人数が集まるというゲームです。初めは動きが少なかった子どもたちも数回するころには体育館中に広がって仲間を集めていました。中には自分がいることで人数がオーバーしたので、自らグループを離れ他の仲間を探すという行動ができている子がいて大変感心しました。

2年生は上級生として立派な姿を見せることができていました。1年生もまた一つ学校生活が楽しくなったのではないのでしょうか。



5月の主な行事予定

2日(木) 遠足	16日(木) 家庭訪問
3日(金) 憲法記念日	17日(月) 学校運営協議会
6日(月) 振替休日	21日(火) 家庭訪問
8日(水) 一年生を迎える会	25日(土) PTA校内美化活動
10日(金) 遠足予備日	29日(火) 交通安全教室
13日(月) 委員会	